

留学先大学：ヤゲウォ大学(Jagiellonian University)
 留学先での所属学部・研究科：哲学部社会学科(Institute of Sociology)
 留学先での在籍身分：交換留学生
 留学期間：2014 年 10 月～ 2015 年 6 月
 神戸大学での所属学部・研究科：国際文化学部
 学年（出発時）：3年
 本報告書記入日：2014 年 12 月 1 日

出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

VISAについては駐日ポーランド共和国大使館のHP、ポーランドについてはポーランド政府観光局のブログやポーランド留学経験者の方のブログなどを見ていました。そのほか「ポーランド留学情報館」のHPも参考にしました。また、ヤゲウォに短期留学していた先輩のお話を伺ったり、ガイドブックを購入しました。

住居について

- ・住居のタイプ：大学寮 アパート ホストファミリー その他（具体的に）_____
- 住居（寮，アパート）の名前：Żaczek
- ・部屋の種類：一人部屋 二人部屋 その他（具体的に）3人部屋
- ・ルームメイト：現地学生 留学生（出身国：神大生 _____） その他（具体的に）_____
- ・どのように探しましたか。：大学の斡旋 自分で探した その他（具体的に）_____
- ・大学までの通学時間・手段：（メイン）キャンパスまで徒歩15分，トラム3分
- ・住居の周りの環境はどうか。：

寮の周囲は公園や国立博物館、裏手にヤゲウォ大学の図書館があり自習の時利用しています。目の前にトラムが走っているので便利です。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

朝昼晩と基本的に自炊しています。外食することもしばしばあります。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

ヤゲウォ大学へ出願する際に寮を希望しておくことと大学の受け入れ許可とともに寮の受け入れ許可もきます。入寮は学期ぎりぎりでしたが手続等に特に問題はありませんでした。

大学の授業について

1. 履修登録について

- ・履修登録の時期：出発前 到着後
- ・履修登録の方法：On-line International Office等の仲介 その他（具体的に）_____
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。：無し 有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

各学科ごとに留学生担当のコーディネーターがいます。履修登録がウェブでできなかったのですがコーディネーターにメールするとオフィスの方で登録してもらうことができました。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。：はい いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習, 復習, テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	10 ideas that creates Europe	Markus Lipowicz	90分	4ECTS	60人	Lecture形式。 成績評価: Essay、期末テスト。
2	History of polish Culture	Janusz Barański	90分	5ECTS	20人	Lecture形式。 成績評価: Essay。
3	Religion and Identity in Poland	Scott Simpson	90分	5ECTS	30人	Lecture&Seminar形式。リーディングあり。 成績評価: Essay、テスト、Presentation、出席。
4	Polish Language	Anna Stach	2h×2	7ECTS	12名	
5	English		90分		10名	
6						
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

一科目90分、一科目につき授業週一コマあるいは二コマあります。
 クラスの定員は、Seminarの授業なら20から30人程度、Lectureの授業なら30から80人程度です。
 私が今履修している英語で開講される授業はほとんどが留学生です。
 成績評価はEssayと期末テストは必須な授業が多いのではないのでしょうか。プラスして
 Presentationや出席など。

一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00							
9:00							
10:00	授業		授業	授業			
11:00							
12:00				授業			
13:00				授業			
14:00							
15:00							
16:00		日本語サ ロン	授業		授業		
17:00							
18:00				授業			
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。（800字～）

・クラクフでの生活について

ヤゲウォ大学があるクラクフという街は日本ではあまり知られていませんが、ポーランドの中では大きな街で観光地として有名です。非常に治安が良く、危ない目にあうことは本当にありません。渡航前は物価が低いというイメージから生活水準や物資などについて心配していましたが、来てみると生活に必要なものはすべてそろいますし決して生活水準が低いという印象は受けません。食品やレストランなどは日本と比較すると安価です。

ポーランドはポーランド語圏なので、言語の面でも心配していましたが観光地ということもあってか英語が通じるところが多いです。また若者は英語を話せる人が多いようです。確かに年配の人には通じませんが生活に不便などはありません。伝統的に非常にローマ・カトリックが強いので文化の面で日本と異なる点がたくさん見られることは個人的に大変興味深いです。

また、ポーランドは渡航してきてからの手続きが特にないのでその点来てすぐにバタバタしないで済んだのはよかったですと思います。

・授業/大学について

私が所属する社会学科では英語での授業が前期10講座程度、後期5講座程度開講されています。また、他学部の授業の履修も認められていますから自分の関心に沿って授業をとることができます。特に英語での授業が多いのは政治行政系・心理学系・社会学系だという印象を受けます。

授業の内容的にはそこまで難しいとはおもいませんがやはり語学面での困難から授業の復習には時間がかかっています。またSeminerになるとヨーロッパ圏からの学生が英語が堪能な人が多いのでなかなか発言できずもどかしさを感じています。神戸大学内での選考では語学要件は必要ではありませんが留学するうえで一定程度以上の英語力を身につけてこなかったことを後悔しています。今期は英語での授業の不安から履修登録を少なめにしてしまったのですが、もう少し多めに履修してもよかったかなと思います。